

「落屑症候群の遺伝子的背景に関するゲノムワイド関連解析研究」に御協力頂いた患者様へ
「原発性閉塞隅角症の遺伝子的背景に関するゲノムワイド関連解析研究」への検体使用のお願い

1. 遺伝子とは

- 「遺伝」とは、顔や体つき、病気になりやすいなどの「親の形質が子に伝わること」です。
- 「遺伝子」とは、その遺伝形質を決定する因子です。

2. 遺伝子と病気

- 多くの病気は、生まれながらの体質(遺伝子の違い)と、病原体や生活習慣などの影響(環境の違い)の組み合わせでおこると考えられています。
- 遺伝子と環境の、どちらの影響が強いかは病気によって異なります。

3. 遺伝子研究とは

- 病気の発症や薬の効き目などに関係があるかもしれない遺伝子を探することができます。
- 将来、病気の診断や治療法の選択に役立つ可能性があります。

4. 研究に不同意の方へ

- あなたの試料を研究に使用して欲しくない場合は、下記研究責任者に御連絡を頂ければ、研究対象から除くことができます。ただし、研究成果を学会や学術論文で発表した後に参加中止のお申し出を頂いても、対象から除くことはできませんので、ご了承ください。

5. 本研究について

- 「原発性閉塞隅角症」「原発性閉塞隅角緑内障」は、以前に研究に御協力を頂いた「落屑症候群」と同じく、非常に重要な緑内障のタイプで、緑内障発作を来し、失明に繋がる危険性があります。
- しかし、どのタイプの遺伝子が眼科疾患と関係するか、まだよく分かっていません。
- 今回は、以前に頂いた血液から、「原発性閉塞隅角症」と遺伝子の関係を調べます。
- この研究は、「原発性閉塞隅角症」の診断や治療法の選択に役立つ可能性があります。
- 大分大学医学部「ヒトゲノム研究倫理審査委員会」で審査・承認された研究です。

6. 方法について

- 「落屑症候群の遺伝子的背景に関するゲノムワイド関連解析研究」に御協力頂いた患者様の検体を解析に用います。
- 「落屑症候群の遺伝子的背景に関するゲノムワイド関連解析研究」と同様に、血液から核酸を取り出し、眼科疾患と関係する遺伝子のタイプを調べます。その結果と診療記録(カルテや検査結果など)から得られる情報を比較することで、どのタイプの遺伝子が病

気と関係があるかを調べます。

- お申し出により、詳しい研究計画書や研究方法に関する資料をご覧頂くことができます。

7. 遺伝子解析結果の説明について

- 本研究で、病気と遺伝子の関係について、何か分かったことがあっても、実際の応用には、さらに多くの研究が必要です。
- 今すぐにあなたの診断や治療に影響する可能性は、ほとんどないと考えられることから、個別の結果の説明は予定していません。

8. 個人情報保護

- 個人情報保護は医師の義務ですから、特に遺伝情報は厳重に扱います。
- 研究の成果を学会や学術雑誌等で発表するときは、個人が特定されない方法とし、あなたのプライバシーに配慮します。

9. 検体と診療情報の保存について

- 検体と診療情報は連結可能匿名化して、研究責任者が厳重に大分大学眼科学講座・共同研究施設(シンガポール眼研究所)に保管します。対応表は、大分大学眼科で、検体等とは別の鍵のかかる場所に保管します。
- 貴重な検体ですので研究終了後も保存を続けますが、他の研究に用いる場合は、大分大学医学部ヒトゲノム研究倫理審査委員会の承認を受けた後、その情報をホームページで公開します。
- 研究に使用しなくなった場合は、匿名化して焼却処分します。(バンク提供なし)

10. 知的所有権について

- 知的所有権とは、研究者が研究を行うことで生まれた価値に対する権利のことです。
- 提供された検体や遺伝情報そのものに対する権利ではありません。
- 研究の成果から利益が生まれた場合も、知的所有権・請求権はあなたには属しません。

11. 費用・利益相反について

- この研究は、シンガポール国立眼科センターの資金(Genome institute of Singapore assured research budget to CC Khor, Singapore National Research Foundation Fellowship)で行われます。基本的に当院で負担する事項は発生しませんが、起こりうる場合は眼科学講座の寄付金にて負担します。
- あなたの費用負担・報酬はありません。
- 特定の企業など、研究結果に影響する団体との利害関係(利益相反)はありません。

問合せ

〒879-559 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1 大分大学眼科学講座 久保田敏昭(097-586-5904)